

ビタミンC60バイオリサーチ

林 源太郎 社長

化粧品素材の供給を行う「ビタミンC60バイオリサーチ」(本社東京都 林源太郎社長、03-3551-3251)は、「フラーレン」の化粧品全6素材について、21年2月までに「植物由来化」を完了した。以下「SDG」・「グリーンビューティー」(※参照)など、新しい価値観に合致した化粧品素材を求める化粧品企業からの問い合わせが増えているという。同社のフラーレン素材は機能性の膨大なエビデンスを蓄積していることも知られている。「SDG」と「確かな機能性」を両立できる化粧品素材として、今後さまざまな注目度が高まりそうだ。林社長に話を聞いた。

「フラーレンが、s kが。DG。対応素材として、林 当社では、水溶性注目を始めると聞、フラーレン素材「ラジカ



植物由来化した6素材のうち、「リポフラーレン」など3素材について、自然由来指数が、理論上の最初は、ナチニール志向の

「SDGs」と「確かな機能性」を両立できるフラーレン

「SDGs」に对应する「リポフラーレン」植物由来化の構想が持ち上がった15年当時も、SDGの話は、ほぼ、自然由来指数が、理論上の最初は、ナチニール志向の

安定調湿力なども加味しながら絞り込んでいった。その結果、高級木材である、宮崎県産の天然杉を、出発原料として採用することにした。宮崎県は杉の生産量日本一を誇ることもあり、県として生産管理に力を注いでいる。そういったことが

また、少ない木材から無駄なく効率的にフラーレンを製造するため、木材を一度ペレット化しているのだが、この加工においても、森林の持続可能健全な管理を推進するために制定された「グリーンウッド法」で認定された企業が行っている。

「リニエール」後のフラーレン素材はどのように評価されているか。林 おかげさまで、クライアントの評判は非常に良い。当社としてはコストをかけて植物由来化を行ったが、素材の価格はリニエール前かから据え置きとした。こうした点もクライアントには喜んでいただいている。 出発原料は変わっても、フラーレンの多彩な機能性は何ら変わらない

ルスポンジ)の「高価である」(100%)と、フラーレン全6素材について20年4月以来、植物由来化を順次進めてきた。21年2月までに、全6素材の植物由来化を完了することができた。ISO16000に基づいた自然由来指数は、各素材によって異なるが、フラーレンの化粧品素材の供給は、順調に拡大している。

「植物由来化」すに「植物由来化」するに当たって、サステイナブルティを意識した点について聞きた。林 例えば、原料の杉は、持続可能な森林管理の国際的な認証制度である「FSC認証」を受け、た森林のものを生じている。

「植物由来化」するに当たって、サステイナブルティを意識した点について聞きた。林 例えば、原料の杉は、持続可能な森林管理の国際的な認証制度である「FSC認証」を受け、た森林のものを生じている。

「植物由来化」するに当たって、サステイナブルティを意識した点について聞きた。林 例えば、原料の杉は、持続可能な森林管理の国際的な認証制度である「FSC認証」を受け、た森林のものを生じている。

「植物由来化」するに当たって、サステイナブルティを意識した点について聞きた。林 例えば、原料の杉は、持続可能な森林管理の国際的な認証制度である「FSC認証」を受け、た森林のものを生じている。

※グリーンビューティーとは、自然・天然の原料を使用するなど、環境に配慮した安全な化粧品などに含まれる。